

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 真心

## 目標達成計画書

作成日: 平成 24年 08月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回避難訓練を実施し、火の用心に心掛けているが、一人でも多くの地域の方に声かけし、災害時の協力体制を築いていく。また、近隣に職員が多いので、連絡体制の見直しや、職員間の協力体制を確立していく。	運営推進会議を通じて、近隣住民と交流の輪を広げ、信頼関係を構築し、災害時の相互協力体制を築いていく。また、非常用備品や非常食の見直しや、補充を定期的にしていく。	12ヶ月
2	42	食事を楽しむことの出来る支援	月に1回、利用者の要望を取り入れた食事作りをしているが、利用者の楽しみである食事が、もっと美味しく、楽しいものになるように、職員全員で検討していく。	利用者と職員が作った料理を、同じテーブルで、笑い声や、会話の中から、利用者と職員の信頼関係を築き、利用者の食欲増進に結び付き、一緒に食事をしながら検食も実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。